

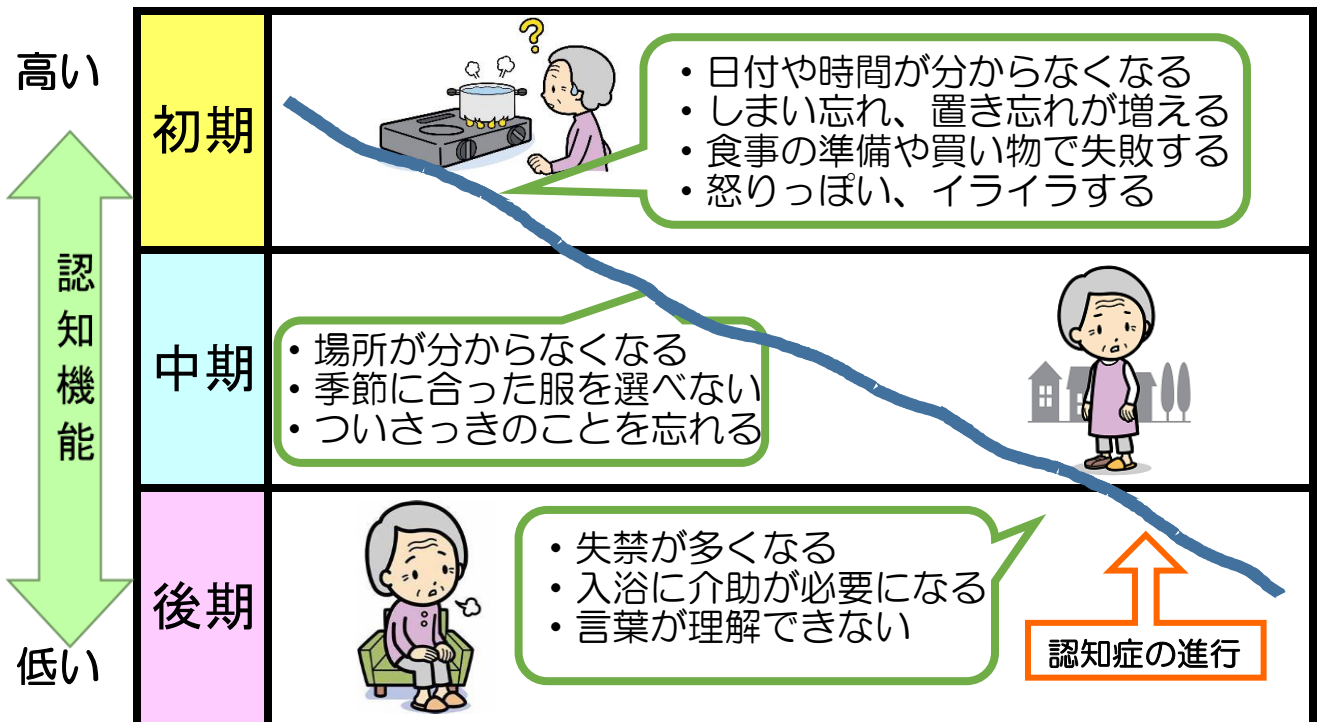
認知症になっても出来る限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、認知症の早期発見、早期治療に役立つ情報を示したものです。あなたの豊かな人生のために認知症ケアパスを手にとっただけなら幸いです。

知っておきたい 認知症のこと

認知症とは

認知症の原因は様々あり、脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなることで【記憶する・情報を分析する・計算する】などの機能が低下し、日常生活に支障がでている状態をいいます。

✧✧✧✧✧ アルツハイマー型認知症の進行例 ✧✧✧✧✧



認知症サポート医/上三川町
地域包括支援センター/認知症地域支援推進員

早期発見の目安

～チェックしてみましょう～



●物忘れがひどい	
①	今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
②	同じことを何度も言う・問う・する
③	しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
④	財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う
●判断・理解力が衰える	
⑤	料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
⑥	新しいことが覚えられない
⑦	話のつじつまが合わない
⑧	テレビ番組の内容が理解できなくなった
●時間・場所がわからない	
⑨	約束の日時や場所を間違えるようになった
⑩	慣れた道でも迷うことがある
●人柄が変わる	
⑪	些細なことで怒りっぽくなった
⑫	周りへの気づかいがなくなり頑固になった
⑬	自分の失敗を人のせいにする
⑭	「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた
●不安感が強い	
⑮	ひとりになると怖がったり寂しがったりする
⑯	外出時、持ち物を何度も確かめる
⑰	「頭が変になった」と本人が訴える
●意欲がなくなる	
⑱	下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
⑲	趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
⑳	ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる



いくつか思いあたる
ことがある場合は、か
かりつけ医や地域包括支
援センター等にご相談
ください。

家族がつくった「認知症」早期発見のめやす

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。

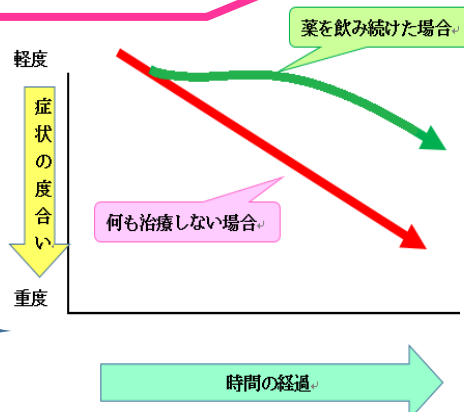
※出典 公益社団法人 「認知症の人と家族の会」HP

早期発見・早期治療が重要なわけ

進行を遅らせることができる可能性がある



可能な限り変わらぬ生活を



認知症の原因となる病気に適した治療をすることや、生活習慣の改善、周囲の対応の仕方などによって、進行を遅らせることが出来る場合があります。

治療することで改善できるものがある

認知症の原因となる病気によっては、早めに治療をすれば改善が可能なものもあります。原因となっている病気を明らかにするためにも、早期受診が大切です。



豊かな人生を送りたい



将来の準備ができる



私らしく生きたい

初期の認知症であれば、今後の治療や介護サービスの利用、どのような生活を送りたいか等の希望を事前に家族に伝え準備をすることが出来ます。



町の相談窓口

健康福祉課 高齢者支援係

高齢者福祉の窓口です。介護保険の申請や介護サービス等の相談を受け付けています。



電話 56-9191 住所 上三川町しらさぎ1丁目1番地
受付時間 月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時15分

地域包括支援センター（認知症初期集中支援チーム）

高齢者の方が地域で生活することが出来るよう支援します。
認知症介護や受診のご相談など、何でもお受けします。

電話 56-5513 住所 上三川町上蒲生127-1
受付時間 月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時15分

認知症地域支援推進員（在宅介護支援センター）

高齢者の介護に関する様々な相談を24時間体制で受け付けています。

明治地区担当 : トータスホーム 電話 52-2220
本郷地区担当 : 友愛苑 電話 56-8885
上三川地区担当 : ふじやまの里 電話 56-0958

町内のオレンジドクター

栃木県に登録された「物忘れ・認知症相談医」です。

小口内科小児科医院 電話 56-2109
やまだ整形外科内科クリニック 電話 55-1340
うえのクリニック 電話 56-0008

町内の物忘れ外来

新上三川病院 診察日・・・毎週木曜日 午前9時～午後1時
診察予約電話番号・・・56-7111



「認知症ケアパス」

介護保険サービスや若年性認知症など、概要版よりも更に詳しい情報が記載されています。

- ・設置場所：役場健康福祉課、地域包括支援センター、町内のクリニック



認知症ケアパスはこちらから